

令和6年新春「はちのへ郷土かるた大会」開催要項

1. 趣 旨

「はちのへ郷土かるた（令和版）」を通して、楽しみながら郷土についての知識を深め、ふるさと八戸を愛する子どもの育成を図るとともに、子どもたちの「はちのへ郷土かるた」の元気な読み声の輪が広がっていくことを願い、開催します。

2. 主 催

八戸市青少年健全育成「愛の一声」市民会議

3. 後 援

八戸市教育委員会

4. 日 時

令和6年1月11日（木） 午後1時～

5. 場 所

八戸福祉体育館（八戸市類家四丁目3-1）

6. 参加対象

市内小学校児童

7. 参加条件

★チーム編成

1チーム6名とします（低学年の部：2名、中学年の部：2名、高学年の部：2名）

※ 下記の表のように、低学年の児童が中学年の部に、中学年の児童が高学年の部にエントリーすることは可とします。ただし、年齢差が大きくなるため、低学年の児童が高学年の部にエントリーすることは不可とします。

チーム	低学年の部		中学年の部		高学年の部	
A	1年生	2年生	4年生	4年生	6年生	6年生
B	2年生	2年生	2年生※	3年生	3年生※	5年生
C	1年生	1年生	4年生	4年生	4年生※	4年生※

★参加希望者が多い場合

一つの学校または団体で複数のチームを編成し、エントリーできます。

※ 14名の児童がいる場合、2チーム（12名）をエントリーし、2名を個人でエントリーすることができます。

★6名が集まらず、チームを編成できない場合

一つの学校または団体で6名の児童が集まらない場合でもエントリーできます。この場合、団体の部の表彰対象にはなりません、個人の部は表彰対象となります。

8. 競技方法

個人、チームのエントリーに関わらず、個人戦を3回戦行います。

組み合わせや競技人数は、事前に事務局で決定します。

公平性に配慮するため、かるたの取得枚数に競技人数の係数を掛けた値が得点になります。

3回戦の得点により、部門ごとの上位者8名を表彰します。また、チーム6人の得点を合計し、上位3チームを表彰します。

9. 表彰

- ・団体の部 1～3位（賞状・メダルほか）
- ・個人の部 1～8位（賞状・図書カード）※低・中・高学年の各部門別
- ・その他（参加賞）

10. はちのへ郷土かるたの由来

昭和 62 年に八戸市青少年生活指導協議会連合会と八戸市青少年健全育成「愛の一声」推進協議会の共催による「市民の集い」が開かれました。その席上で、南部藩ゆかりの都市との交流事業において遠野市へ派遣された八戸市代表の団員の 1 人から、「遠野市のように、八戸郷土を知る手がかりがほしい」との発言があり、同会場に出席していた P T A の方から「はちのへ郷土かるた」作成の提案がなされました。そのことから、市内小中学生から絵札と読み札を公募して平成元年に「はちのへ郷土かるた」が作成・発行され、それ以来、長きにわたり市内の子どもたちに親しまれています。

今般、かるた作成から 30 年が経過し、また、令和の時代を迎えたこの機に、市内の子どもたちからアイデアを募集して、新しい「はちのへ郷土かるた（令和版）」を作成しました。平成 4 年から始まった「はちのへ郷土かるた大会」では、令和 4 年大会から、令和版のかるたを使用して開催しています。

11. Web ページ

<https://www.city.hachinohe.aomori.jp/soshikikarasagasu/kyoikushidoka/kyoiku/3/15446.html>



13. 問い合わせ先

八戸市青少年健全育成「愛の一声」市民会議事務局
（八戸市教育委員会 教育指導課内）
〒031-8686 八戸市内丸一丁目 1 番 1 号
TEL : 0178-43-9461 FAX : 0178-47-4997